

令和3年度行政事業レビューシート (金融庁)

事業名	地域企業経営人材マッチング促進事業			担当部局庁	金融庁監督局		作成責任者		
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課人材マッチング推進室		山下 正通		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	「成長戦略実行計画」、 「経済財政運営と改革の基本方針2021」、 「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対 策」、「経済財政運営と改革の基本方針2020」				
主要政策・施策	地方創生			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	大企業から地域の中堅・中小企業への人の流れを創出し、地域企業の経営人材の確保を後押しすることにより、企業の経営革新・生産性向上等を図り、地域経済を活性化する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)に大企業の人材リストを整備し、地域金融機関等による人材マッチングを推進することで、大企業から地域の中堅・中小企業への人の流れを創出し、地域企業の経営人材の確保を後押ししていく。具体的には、人材リストを活用して経営人材を獲得した地域企業に対して一定額を補助するとともに、大企業人材に対して、地域の実情や中小企業の経営の実態を事前に理解してもらうための機会(研修・ワークショップ)の提供や先行例・優良事例の広報を行う等により地域企業への人材の流れを支援する。								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	-		
		補正予算	-	-	3,063	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	3,063	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 3,063	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	0	3,063	0		
	執行額		0	0	0	-	-		
	執行率 (%)		-	-	-	-	-		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		-	-	-	-	-		
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	その他	#VALUE!	#VALUE!	(参考)4年度要求:事項要求 コロナ感染終息後に、事業転換・事業拡大等を図る地域企業の経営 人材の確保を後押しするために必要な経費である一方、コロナ感染の 先行きが見通せない中、適切な規模の要求額を見積もることが困難 であることから、令和4年度は事項要求を行っている。					
	計	-	-						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 3年度	目標最終年度 年度
	人材リストへの登録人数	のべ登録人数	成果実績	人	-	-	-	-	-
			目標値	人	-	-	-	5,000	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	REVICの管理する人材リストへの新規登録人数								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 3年度	目標最終年度 年度
	研修・ワークショッププログラムの受講者数	のべ受講者数	成果実績	人	-	-	-	-	-
			目標値	人	-	-	-	4,000	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	地域企業経営人材マッチング促進事業研修・ワークショップ受講データ								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 3年度	目標最終年度 年度
	人材リストを通じた成約件数	成約件数	成果実績	件	-	-	-	-	-
			目標値	件	-	-	-	500	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	地域企業経営人材マッチング促進事業成約実績								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	事業説明を行ったのべ企業数	活動実績	社	-	-	-	-	-
当初見込み		社	-	-	-	500	500	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	新たに人材リストへの人材登録をした企業数	活動実績	社	-	-	-	-	-
当初見込み		社	-	-	-	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	新たに人材リストの閲覧登録をした地域金融機関、人材紹介会社等の数	活動実績	社	-	-	-	-	-
当初見込み		社	-	-	-	100	20	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	地域企業経営人材マッチング促進事業予算総額(X) ／ 人材リストへの登録人数(Y)	単位当たりコスト	千円	-	-	-	613	
		計算式	千円 /人	-	-	-	3,062,500/5,000	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	地域企業経営人材マッチング促進事業予算総額(X) ／ 人材リストを通じた成約件数(Y)	単位当たりコスト	千円	-	-	-	6,125	
		計算式	千円/件	-	-	-	3,062,500/500	

政策評価 ・財政再生計	政策	I 金融システムの安定と金融仲介機能の発揮
	施策	3 金融仲介機能の十分な発揮に向けた制度・環境整備と金融モニタリングの実施

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は、地域企業の人材ニーズと、専門知識・経験を有する大企業人材を、人材紹介に取り組む地域金融機関等を活用してマッチングさせるものであり、各ステークホルダーのニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	大企業人材と地域の中堅・中小企業とのマッチングを促進する本事業は、地域企業での活躍を希望する大企業人材のマーケットが小さいため、収益性に乏しく、民間等に委ねることができない。また、全国的に大企業人材が地域企業で活躍する取組みや機運を広げていく必要があるため、国が広く横断的に実施することが必要である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、「第二百四回国会における菅内閣総理大臣施政方針演説」で言及されている「地方への人の流れをつくる」ための取組であり、政府の最優先事業の一つである。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による緊急事態宣言延長を踏まえた事業計画の変更	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
------	--	---	---

点検・改善結果	点検結果	-
	改善の方向性	-

外部有識者の所見

(外部有識者点検対象外)

行政事業レビュー推進チームの所見

-

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

-

備考

-

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-			
平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	-			
平成27年度	-			
平成28年度	-			
平成29年度	-			
平成30年度	-			
令和元年度				
令和2年度				

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

※イメージ図

金融庁 3,063百万円
↓
株式会社地域経済活性化支援機構 3,063百万円

【補助】

・「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」
(令和2年12月8日閣議決定)を踏まえ、人材マッチングを推進する業務

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
計			0	計		0

